

『類』 朝井 まかて／著 集英社 (分類:Fア)

何不自由なく暮らした少年時代、父の死という大きな喪失を抱えパリへ遊学した青年時代、戦後の困窮から心機一転、書店を開き文筆家の道へ。森鷗外の末子、森類の愛と苦悩に満ちた生涯を描く。『小説すばる』掲載に加筆修正。



『空想クラブ』 逸木 裕／著 KADOKAWA (分類:Fイ)

空想好きな中学生の駿は、特殊なものを見ることができる「能力」を持つ。かつての親友・真夜の葬儀の帰り道、駿は幽霊となった彼女と再会、真夜の死の真相を探っていくが…。『カドブンノベル』掲載を書籍化。



『死神の棋譜』 奥泉 光／著 新潮社 (分類:Fオ)

名人戦の夜、不詰めの図式を拾った男が姿を消した。北海道の廃坑から地下神殿の対局室まで、消えた棋士の行方と魔の図式の謎を追う旅が始まる。前代未聞の将棋ミステリ。『小説新潮』連載を単行本化。



『雪月花』 北村 薫／著 新潮社 (分類:Fキ)

乱歩に三島、芥川…。本を読んではスパークする作家魂。花野を歩く心地にて、さらなる謎を探り行き。読む愉しみを分かち合い、時空をめぐる日常の冒険を綴った、初の私小説。『波』掲載をまとめて単行本化。



『降るがいい』 佐々木 譲／著 河出書房新社 (分類:Fサ)

本番当日に失踪した舞台女優と数年ぶりに再会した脚本家の心に去来したものは…。「不在の百合」をはじめ、都会の片隅で生きる人々の一瞬の「真実」を描いた人間ドラマ、全13編を収録する。『文藝』ほか掲載を書籍化。



『GENESIS 3 されど星は流れる』 東京創元社 (分類:Fジ)

ベテランから日本 SF 界の未来を担う新鋭まで、現代 SF 界を牽引する書き手たちが集結した書き下ろし SF アンソロジー。第 11 回創元 SF 短編賞受賞作「蒼の上海」を含む全 7 編に加え、池澤春菜と下山吉光の対談も収録。



『もう、聞こえない』 誉田 哲也／著 幻冬舎 (分類:Fホ)

「声が、聞こえるんです。女の人の声が。」 傷害致死容疑で取り調べ中の被疑者が呟く。一向にわからぬ被害者男性の身元、14 年前の未解決殺人事件。2 つの事件を繋げるのは“他界した彼女”…。『小説幻冬』連載を単行本化。



『CA ボーイ』 宮木 あや子／著 KADOKAWA (分類:Fミ)

パイロットの夢に近づくべく CA 採用試験を受け、合格した治真。実は彼の父は、航空事故を起こし引責したパイロット。けれど、その事件にはおかしなところがあって…。『カドブンノベル』ほか掲載に書き下ろしを加えて書籍化。



『小説北里柴三郎』 山崎 光夫／著 東洋経済新報社 (分類:Fヤ)

ペスト菌の発見、日本人初のノーベル賞候補…。九州・熊本の山奥で育った彼は、いかにして世界的医学者になり得たのか。日本医学の礎を築いた男、北里柴三郎の生涯を描いた小説。



『本のリストの本』 南陀楼綾繁／著 創元社 (分類:019 ホ)

名曲喫茶に積まれていた本、記憶の中の父の本棚、獄中で読む本…。本を愛する 5 人の著者が、さまざまな時代、さまざまな場所に存在した「本のリスト」を、歴史や雑学や個人的な体験と共に紹介する。



『戦時下の暮らし』 小泉 和子／監修 平凡社 (分類:210.75セ)

軍事統制で厳しい自粛を強いられた庶民の暮らしを、代用品や配給制度、隣組や学童疎開などの事項に分けて当時の資料と共にみる。昭和の暮らし博物館で開催した、映画「この世界の片隅に」の展示も紹介。



『男性育休の困難』 齋藤 早苗／著 青弓社 (分類:366サ)

育休を取得する男性は、ほかの社員からからかわれたり、仕事を盾に「休むこと」を非難される。なぜ男性育休は職場からの逸脱と見なされるのか。インタビュー調査から男性の育休取得を困難にする「職場の雰囲気」を可視化する。



『地球を支配する水の力』

セアラ・ドライ／著 河出書房新社 (分類:451ド)

大気、雲、気温、海流…気象の全球的なメカニズムはいかに解明されてきたのか。過去 150 年の数々の観測と研究を追いながら、科学者たちの気象解明に捧げた道のりをたどる。



『60 過ぎたらコンパクトに暮らす』

藤野 嘉子／著 講談社 (分類:590フ)

60 歳を迎えるころ、夫婦で長年住み慣れた家を手放し、コンパクトな賃貸へと引っ越した著者が、暮らしを小さくしたからわかった、自分らしい日常の選び方、お金の使い方、楽しい時間の過ごし方を綴る。



『サラリーマン球団社長』 清武 英利／著 文藝春秋 (分類:783.7キ)

旅行会社から阪神タイガースに出向した野崎。経理部員から広島カープに転職した鈴木。どん底球団の優勝に向けて、野球素人のサラリーマン 2 人が行った改革とは…。企業ノンフィクション。『週刊文春』連載を加筆し書籍化。



新しく入った 児童図書・YA
(9/13) 予約受付いたします！

『あつかったらぬげばいい』

ヨシタケ シンスケ／著 白泉社 (分類:Eヨ)
へトへトにつかれたら、だれもわかってくれなかったら、せかいがかわってしまったら…。子ども、大人、おじいちゃんのさまざまな疑問に痛快に答える、ヨシタケ式心を緩める絵本。『MOE』付録絵本に加筆、再構成。
(幼児～)



『秘密に満ちた魔石館 2』

廣嶋 玲子／作 PHP 研究所 (分類:913ヒ)
老人の忠告を聞かずにたくさんの宝石を手に入れたイシャン。惚れた女性にふさわしい宝石・黒真珠を見つけたアンリ。人間の強い欲望によって争いのもととなってしまいうダイヤモンド…。6つの魔石による6つの物語を収録。
(小学校中学年～)



『ハジメテヒラク』 こまつ あやこ／著 講談社 (分類:913コ)

おはようございます。実況はわたし、出席番号33番、綿野あみがお送りいたします。脳内実況が趣味のあみが、なぜか生け花部に入部することになり…。個性あふれる仲間たちの爽やかな青春小説。
(中学生～)



『人体の知識が身につくはたらく細胞学べるクイズ』

講談社／編 講談社 (分類:491ジ)
約37兆個の細胞でできている人間の体。ものすごい数の細胞が、それぞれの仕事を果たしていることで、私たちは生きている。アニメ版「はたらく細胞」をもとに、細胞のはたらきと人体のしくみをクイズ形式で解説する。

